

第一学年 学年だよ

先生もドラえもん2

問3、問4と徐々に難しくなってきましたね。そして、問6まで出題されました。みなさんはどんな答えを考えましたか？ここに載せた会話は、問3についての先生たちのものです。みなさんの答えと比べてみてくださいね。比べることで、自分の考えをより深くすることができますよ。自分の考えと同じところ、違うと思うところを見つけましょう。そして、どう違うのか説明してみましょう。

問3 ドラえもんのひみつ道具は、どの道具もすべての場面で役に立つものですか？あなたの考えを述べなさい。

私は断然「どこでもドア」が欲しいと思うんですが、「どこでもドア」が役に立たないときってどんなときでしょう？ヒントにあったように、
①途中の美しい景色を見ることができない。
②おいしいご当地の駅弁・空弁が食べられない。
③乗ってみたいお気に入りの列車に乗れない。(特に鉄道ファン)というところが思い浮かびますが、他にもありますか？



私は旅行が好きなので、「どこでもドア」があったらもちろん嬉しいけれど、空港から飛行機に乗るときのワクワクした気持ちとか、子どもの頃、初めて新幹線に乗った時の興奮とか、そういうものがなくなるのは、寂しいというか、味気ないというか…。ドライブでのデートもなくなるのかなあ…。

そうすると、列車や車や飛行機といった乗り物がなくなってしまうかもしれませんね…。乗り物を運転する人や乗り物を作る人もいなくなって、駅も空港もなくなってしまうかもしれない…。



高速道路も、滑走路も…。「どこでもドア」が使えるようになったら、なくなってしまうものがたくさんありますね。世界の景色そのものが変わってしまうかもしれない。自分にとって快適で便利なものが社会に与える影響って計り知れないものがありますねえ。他のひみつ道具もおなじでしょうか？

ビッグライト・スモールライトはどうでしょう？

確かT先生がケーキを大きくして思いっきり食べてみたいと言っていました…。ケーキはともかく、食料や飲料水を大きくすることで、世界の食糧危機を乗り越えることができるし、産業廃棄物を含め有害なゴミを小さくすれば、人類にとって安心で安全な社会が実現できるのでは…。「どこでもドア」とは違って、利点ばかりが思い浮かびます



確かに…。これは世界の環境問題を一気に解決してくれそうだ。ただ、スモールライトには時間制限があったはずだから、小さくしたゴミを制限時間内に安全に処理しなければいけませんね。だったら四次元ポケットのほうがいいかもしれない。でも、四次元ポケットに危険で不要なものを何でも突っ込んでしまえばいいかっていうと、それは根本的な解決にはつながっていないような気がするなあ。

スモールライトや四次元ポケットで目の前のゴミ問題を解決できるからといって、私たちはゴミをどんどん出してもいいかということ、それは違いますよね。環境を守る意識は常に持ち続けなければいけません。なぜなら、地球には多くの生物がいてそのすべてが生態系というつながりのなかで支え合って生きているのですから。便利な道具は私たちの生活を豊かで便利に、ときには大きな問題を解決する力もあるけれど、どう使うかについての議論も必要ということですね。



人類は新しい道具を生み出すことで進歩してきたけれど、道具は常に考えて使わなければいけませんね。



人間にとって「道具」って何なんだろう……。